

慧修会

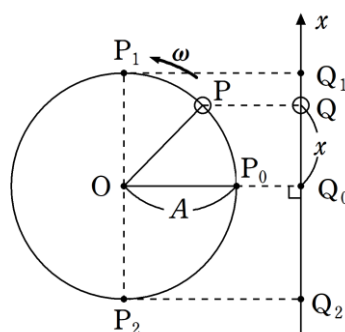
ファイナルチェック

日本医科大学 物理

問題

次の に適当な式または語句を入れよ。

時刻 $t=0$ のとき、P が図の P_0 から角速度 ω で等速円運動を始めるとき、時間 t の回転角は $\angle POP_0 =$ ア であり、P の速度は円の接線方向で大きさは イ 、加速度は円の中心向きに大きさは ウ である。



単振動の導入である。（流石にここまでのレベルは出ないが、単振動を予想する。）

それぞれ公式より、ア： ωt イ： $A\omega$ ウ： $A\omega^2$

日本医科大学の物理は、理科 120 分、大問 4 問構成の記述式である。一昨年までは第 1 問・力学、第 2 問・電磁気、第 3 問・熱力学、第 4 問・原子といった出題形式が続いていたが、昨年は大問 4 が小問集合に変わった。このコロナ禍を考えると、昨年の小問集合形式となることが予想される。また、各大問 5 問の穴埋めであり、時間的には十分に解き終えることが出来る。レベルも標準的なため高得点勝負となる。



医学部受験 慧修会
専門予備校



慧修会の専用
HPはこちら